

第6次軽井沢町長期振興計画策定に伴うワークショップ

軽井沢町の未来をつくるワークショップ まとめ

1. ワークショップの目的

「第6次軽井沢町長期振興計画」の検討・策定に向けて、町民等の皆様にまちづくりに対する考えやアイデア等について伺う機会として、また、軽井沢町のまちづくりに関心のある人同士の交流の機会としてワークショップを実施しました。

ワークショップにて検討いただいた内容については、「第6次軽井沢町長期振興計画」策定の際の参考資料とさせていただきます。

2. ワークショップの概要

【実施日時等】

	開催日時	開催テーマ	実施場所
第1回	5月28日(金) 18:00~20:00	◇「軽井沢町の将来像・なって欲しい姿」を検討	軽井沢町中央公民館講義室
第2回	6月25日(金) 18:00~20:00	◇「軽井沢町風景指標」を検討	軽井沢町中央公民館講義室
第3回	9月24日(金) 18:00~20:00	◇「実現に向けた取組(町民等を巻き込んだ手法)」を検討	軽井沢町中央公民館大講堂
第4回	10月29日(金) 18:00~20:00	◇「軽井沢町版SDGs」を検討	軽井沢町中央公民館大講堂

【第4回参加メンバー】

参加メンバー	参加人数
町民等(計画策定に向けたアンケートにて申し込みの方)	9人
軽井沢22世紀風土フォーラム 基本会議委員	4人

第4回 軽井沢町の未来をつくるワークショップ

「軽井沢町版SDGs」を検討

国連の定めるSDGsの17の目標について、軽井沢町の状況や課題をふまえ、軽井沢町ならではの身近なターゲットとなる「リーディングターゲット」と、対応する「目標指標」を検討いただきました。

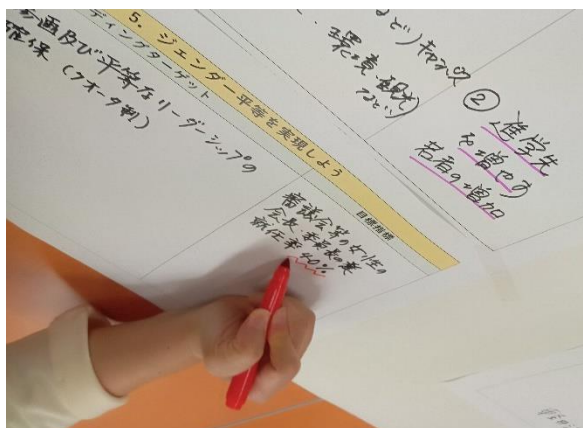
軽井沢町版SDGsの

「リーディングターゲット」と「目標指標」

を検討する

チームごとの検討の様子

コロナ対策として、チームごとの距離が取れるよう、広い会場で実施しました。感染対策のシールド越しに、熱い議論がなされました。



模造紙にとりまとめ

チームシートへの記入はもちろん、それぞれのシートをカラフルに彩るなど、工夫を凝らしたとりまとめをしてくださいました。

検討内容発表の様子

予定時間を超えて発表してくださるチームも！
とても濃い内容の発表をしていただきました。



【発表内容】

- SDGs 目標の順番とは異なる順で整理した。大きな括りとしては、「自然を守るSDGs」と「働く機会・持続的なまちづくりに関する（経済的な部分）SDGs」、そしてこれらを「教育」で繋げるという流れ。

森・林に関して

- 樹木には寿命があり、倒木による停電被害も見受けられる。古い木については伐採、そしてそこに新たに植樹というような、定期的なマネジメントが必要。
- 現在、落ち葉が燃えるゴミで処理されておりもったいない。コンポスト化やバイオ燃料への活用を行い、リウェアラブルエネルギーにしていくこと。また、リサイクルとリユースを大規模に。別荘の建替え時に出る資源も活用していけるように。

水に関して

- 河川の整備（災害時）水位のモニタリング
- 軽井沢町のおいしい水を守り、管理していくこと。下水道の整備や浄化槽の整備をしっかりと行うことに加え、河川水位・取水量・保水量の管理・モニタリング等、データ整備も行う。

気候変動に関して

- 河川水位のモニタリング、風水害のハザードマップ作成、自主防災組織をつくる等、安全・安心への取組を。また避難訓練については、住民以外の方も一緒に訓練や復旧対策に取り組んでいくことが必要。
- 防災情報を防災無線だけでなくネットを活用して情報発信したり、ホテル・保養所と提携を結んで災害時に活用できるようにする等の取組も大切。
- 気候変動によって大雪被害も増えていく。雪害対策として雪捨て場を設けるアイデア。夏場は冷房に活用したり、冷蔵庫として日本酒熟成に使ったり、野菜の通年出荷にも。

健康に関して

- 「屋根のない病院」としてメディカル（ヘルス）ツーリズムに取組む際、観光客や町を訪れる方だけではなく、住民も別荘に暮らす方も対象に。誰一人取り残さない医療体制の構築が必要。

教育に関して

- デベロッパーや新しく別荘の土地を購入した方向けに、軽井沢町の良き文化やガイドラインについて伝承していけるように、町のカルチャーを学んだり、地元学・軽井沢学を学ぶ場・機会が重要。夏期大学・ネットやオンラインも活用した手法も。また、「イノベーションラボ」として発信スタジオから情報発信を全国にできるようになると良い。
- 子ども向けの社会教育も重要。「軽井沢子ども自然大学」のように、IZAK や風越学園の生徒たちの放課後に、地域の人と学生たちが共に学ぶ機会を設ける。
- IZAK や風越学園の生徒たちが、大人になって戻ってきたいまちづくりの視点が重要。「起業しやすい軽井沢」としての、ふるさと納税による起業者への支援（クラウドファンディング）、軽井沢町が誇る豊富な人材が創業を支援する「軽井沢エンジェルス」も良い。
- 空き家・空き別荘を、開業者が活用する・地域交流拠点にする・ワークシェアリングの場にする、というように活用していく。また、通年働ける軽井沢町を目指し、就業者増やす・シニアの再雇用・ジョブマッチングの視点も重要。

野菜について（新たなビジネス）

- 新しいビジネスをどう作っていくかが住み続けられるまちづくりには必要。軽井沢町の自家野菜を霧下野菜ブランドで育てて売るのもビジネス。地域認証としての軽井沢ブランドはアドバンテージ。いろんな軽井沢ブランドを増やしていくこと。
- バーチャルなビジネスも。バーチャル軽井沢・軽井沢マーケットプレイスみたいなものが増やしていくのも大事。

エネルギーについて

- 太陽光発電以外のリウェアラブルエナジーをどう増やしていくかが重要。また、EV自動車や乗り捨て可能なシェアサイクルといった移動手段も増やしていくことが必要。

パートナーシップについて

- 様々な業種間の連携が重要。連携して軽井沢ブランドを育てていく・軽井沢学を学ぶ場を作っていく。
- 統計情報も重要。その統計情報の整理を町が発注できる先を新たなビジネスで作るのも良い。新しい地場産業になりえるだろう。

ジェンダーについて

- LGBT、同性婚への取組を進めていくことも大切。

1. 貧困をなくそう	
リーディングターゲット	目標指標
1-5 レジリエンス!!! ・職種（フルタイム、パートタイム、副業） →仕事、はたらきかたの多様性！	・求人者数 ・Job Matching 数 ・起業数 ・セカンドキャリア活用数
2. 飢餓をゼロに	
リーディングターゲット	目標指標
2-5 近縁野生種の遺伝的多様性でビジネスをつくろう！	・きりした野菜ブランド ・新しい地場野菜数 ・在来種の発掘！ ・在来種の再発見 ex あさまベリー
3. すべての人に健康と福祉を	
リーディングターゲット	目標指標
・住民、山荘利用者の健康増進 ・「屋根のない病院」 ・人間ドック 超ハイスペック+健康食リトリート ・ホテルと保養所との連携 ・だれひとりとり残さない「屋根のない病院」 ・医療サービス	・ヘルスツーリズム・メディカル ツーリズムで来軽者数 ・介護インフラの整備 →ちゃんと住民に還元 ・町民むけ温泉→開きつつ ・ホテルむけ温泉

4. 質の高い教育をみんなに	
リーディングターゲット	目標指標
4-7 持続可能 →デベロッパーや土地購入者むけの教育、講座の開催 ・軽井沢カルチャーの大学（軽井沢学） →自然を無視しない共生のための学びの場 ・地元学（軽井沢学） →古くから住む皆様の夏期大学の年間化、オンライン化 ・オンライン、ネットインフラの整備 ・子どもむけの社会教育プログラム →軽井沢子ども自然大学（おけいこごと、放課後の時間の有効活用） ・地域の人と学生とともに学ぶ場（軽井沢学）	・情報共有 ・軽井沢イノベーションラボの創設 ・講座数 ・子ども参加数
5. ジェンダー平等を実現しよう	
リーディングターゲット	目標指標
・LGBT、同性婚へのとりくみ	
6. 安全な水とトイレを世界中に	
リーディングターゲット	目標指標
・治水整備 ・河川の整備…災害時（→13も関連） ・安全な水のための植林（→15も関連） ・軽井沢のおいしい水の維持！！	・下水道整備（浄化槽との併用） ・水位モニタリングの設置 ・取水量（保水量）の管理、分析
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	
リーディングターゲット	目標指標
・太陽光の活用→屋根、建造物のみ →木は切らない ・地熱の活用 ・雪の活用（蓄雪（ちくせつ）冷房など） ・EV自動車の普及 ・シェアサイクル（クリーンエネルギー） （のりすて可能なものを） ・バイオマス発電	・ミニ水力、ミニ風力、ミニ地熱をつくる！ふやす！ ⇒補助金 ・シェアサイクル数
8. 働きがいも経済成長も【1も参照】	
リーディングターゲット	目標指標
・通年はたらける産業の創出（観光以外） ・あたらしい軽井沢の産業をつくる！！ ・道路 ・Job マッチング	・通年雇用の数 ・通年利益でるしくみ ・シニアの再雇用 ・創業、起業数 ・副業支援

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽井沢の中の産業間のパートナーシップ ・ 軽井沢ブランドで、まちとして新商品！！ 地場の野菜→お店で→オンライン ・ 軽井沢産（林業も、野菜） 「バーチャルタウン軽井沢」をオンラインで！！ ・ 起業しやすい風土 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦マーケットプレイス ・ 通年販売できる ・ 地域産品 ▶ 軽井沢認証数 ・ 軽井沢産の軽井沢ばり ・ インターネットの基盤！ 基盤、Wi-Fi スポット数 ・ ネットワークを入れていく ・ 起業数！
11. 住み続けられるまちづくりを	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 風越や ISAK の子どもたちが戻ってきたくような創業支援のプラットフォーム ・ ベンチャーキャピタルのエンジェル ・ 子どもたちのチャレンジを応援できるしくみ ・ 創業・副業・起業支援のスキームをつくる ・ 空き家、空き山荘の有効活用 →地域交流の拠点へ！！ ・ 若者むけの定住支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドファンド数 ・ 子どもたちのUターン数 ・ 創業数 ・ 応援数 ▶ 空き家、空き山荘の活用数 ・ ワークシェアリング数
12. つくる責任 つかう責任	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の削減 ・ リサイクル ・ 森林ゴミの堆肥、コンポスト、バイオマス発電 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ じんかい処理場のリサイクルリユース数 ・ リサイクル・リユースセンターをつくる

13. 気候変動に具体的な対策を	
リーディングターゲット	目標指標
<p>風水害対策</p> <p>①インフラの整備・強化…河川の水位モニタリングの設置 …危険水位の伝達、対応システム</p> <p>②風水害リスクの検証、ハザードマップの策定・周知</p> <p>③町民、観光業、別荘等での避難・復旧対策の整備</p> <p>④自主防災組織ごとに、コミュニティのタイムラインの作成 (※マイタイムラインは1人ではげもの、コミュニティごとに、風土自治をすすめるため)</p> <p>⑤ホテルや保養所を準避難所として災害協定を結び、いざというときの広域避難先の拡大をめざす。</p> <p>⑥雪害対策 →雪すて場をつくる→貯雪蓄雪→雪→野菜 →蔵→お酒</p>	<p>①-1 河川モニタリングの設置数</p> <p>①-2 河川流域の倒木対策</p> <p>①-3 下水などの Check</p> <p>②-1 水害ハザードマップの作成</p> <p>②-2 水害ハザードマップの配布、周知</p> <p>③-1 観光業、ホテルなどと住民の自主防災組織、別荘などを一緒に、合同で、防災をエリアごとに考える機会の創出</p> <p>③-2 観光業のみなさんのための風水害対策講座の開催</p> <p>④-1 土砂災害ハザードマップに基づき、リスク高いエリアでの避難訓練</p> <p>④-2 コミュニティタイムラインの作成数(自主防、消防、国との連携)</p> <p>④-3 地域防災計画の策定</p> <p>⑤ ホテルや保養所と災害協定おすべた数</p>
15. 陸の豊かさを守ろう	
リーディングターゲット	目標指標
<p>・森林の更新!!!</p> <p>・希少生物種の把握、調査、保全</p> <p>・過剰な土地開発の制限</p>	<p>▶ 森林の更新数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古木の伐採 ・あたらしい植林 ・別荘の庭のマネジメント ・景観条例 <p>▶ 希少生物種の発掘数</p> <p>▶ 森林、景観の保護</p>
16. 平和と公正をすべての人に	
リーディングターゲット	目標指標
<p>・業種間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢ブランド・軽井沢学 <p>・統計に関して、ビッグデータなどをつかって</p> <ul style="list-style-type: none"> →人口動態 →けんぺい率の check <p>・21世紀型の情報分析</p>	<p>▶ クラウドファンドの連携数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業プラットフォーム ・マーケットプレイスでの新規出品数 <p>▶ 新規統計データの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産官学民連携数 →東大・信大との包括協定のビッグデータをビジネス・雇用につなげる!!!

【発表内容】

- ゴール3：自殺者対策は「誰ひとり取り残さない」の視点として重要。情報の公開が難しい部分もあると思うが自殺者0に向けた取組が重要。
- ゴール5：女性の参画としてクォーター制を取り入れて。軽井沢町の数多くの会議における登用率ではなく、会長・委員長の就任率で考えてほしい。
- ゴール4：軽井沢高校の定員割れもあるので、魅力向上に向けて特色ある教育の実施（専門学科）等が必要。
- ゴール6：有事の際の水の活用が重要。早急な対応が必要な部分であると思う。飲み水・トイレ・入浴に軽井沢町の豊かな水を利用してほしい。
- ゴール13：気候変動に対しての効果も視野に入れ、森づくりを行っている。また森づくりの取組は人を繋げると思うので、取り組んでいる方たちを中心とした情報発信にも取り組んでいけると良い。

3. すべての人に健康と福祉を	
リーディングターゲット	目標指標
・だれ一人として自殺に追い込まれることのない町・軽井沢	・年間自殺者数ゼロ
4. 質の高い教育をみんなに	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢高校に町ならではの特色ある専門学科の設置 (ex. 観光学科スポーツ) ・大学の一部(学科など) キャンパスの誘致 (音大、環境、観光など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員数の維持 ・進学先を増やす ・若者の増加
5. ジェンダー平等を実現しよう	
リーディングターゲット	目標指標
・女性の参画及び平等なリーダーシップの機会の確保(クォーター制)	・審議会等の女性の会長・委員長の就任率40%
6. 安全な水とトイレを世界中に	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・有事における水源の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水…地下応急給水槽 公園の下など ・トイレ…マンホールトイレ 学校プール、ホテルプール ・入浴…温泉施設利用 	・軽井沢町内の3エリア早急に！(中軽・千ヶ滝・旧軽)
13. 気候変動に具体的な対策を	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢の森振興 Go green 軽井沢 ・軽井沢に美しい森を広げ全国に広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・森と共に生きている軽井沢の人々 ・まわりの森に目を向け、みんなが森の案内人になる

【発表内容】

- 軽井沢町に住む方は「別荘（自然環境を大事に思っている）」「移住民（教育を評価して入ってきた方も）」「地元住民（別荘・移住の方がどういったものを求めているのか知りたい）」の3つの住民さんがいる。色々な立場の方がいることが軽井沢町の特徴。バランスよく、みんなが居心地よく住めるまちづくりを進めていくことが大事。
- 地域での交流を求めている方も多くいる。一緒に体を動かしていくときにコミュニティが生まれると思うので、そういった取組をしていくことが重要。
- 医療・病院に関して、軽井沢病院の委員の先生や診療科が増えていけるような指標があると良いと思う。

3. すべての人に健康と福祉を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 11. 住み続けられるまちづくりを	
リーディングターゲット	目標指標
<ul style="list-style-type: none"> ・住み続けられる街作り ・軽井沢町の特徴 別荘族、移住族、地元住民 ・軽井沢：病院の医療従事者、診療科のバランス 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスのとれた比率？増加することがいいのか？ ・区民加入率の向上